



岐阜県パートナーシップ宣誓制度

ってなんだろう？

※この制度上のパートナーシップは、異性・同性間を問わず、お互いの人生において相互に協力し、共に生活することを約束した二者の関係を示す。



©岐阜県 清流の国ぎふ ミナモト1198

A 人生のパートナーとして、日常生活において相互に協力して継続的な生活を共にすることを
知事に宣誓することにより、県から宣誓書受領証の交付を受けることができる制度です。

相続権、税法上の控除や扶養義務など、法律上の権利や義務が発生する法律婚とは違い、パートナーシップ宣誓制度は法的な権利の発生や義務の付与を伴わないため、宣誓・届出によって戸籍や住民票の記載が変わることはありません。但し、岐阜県から交付された受領証を提示することによって、公営住宅に家族として同居が可能になる、一部の医療機関では近親者でなくとも手術などへの同意ができるようになるほか、一部民間サービスにおいて携帯電話料金の家族割引や生命保険の受け取りなどもできるようになります。

「パートナーシップ制度」は、2015年11月に東京都渋谷区と世田谷区で初めて施行され、岐阜県では、2023年9月1日から施行開始となりました。現在日本では、300を超える自治体が独自の「パートナーシップ制度」を導入しています。

世界に目を向けると、近年法律で同性婚を認める国や地域も増えています。日本の法律ではまだ認められていない同性婚について、あなたはどのように考えますか？



編集後記

最初のテーマ決定から編集作業に至るまで、他者の意見に耳を傾けることの大切さ、一人ひとりの考えを尊重し、意見をまとめていく難しさを学びました。座談会を通して、ライフデザインの多様さに触れることができ、自分たちの未来の選択肢が広がりました。

(織vo.21編集委員 春日 杏、川島 知花、馬場 あのん)

岐阜市立女子短期大学国際文化学科の学生による「織」の編集も、今回で4回目です。座談会に参加くださった皆様に、編集を担当した学生たちと共に
お礼申し上げます。若い方々が多様なライフデザインと出会いながら、各自の夢を実現していけるよう願っています。2024年1月1日に能登半島を中心に大きな地震がありました。大変な思いをされている方々が、一日も早くそれぞれのライフデザインを描ける生活に戻れるようお祈りしております。

(岐阜市立女子短期大学 国際文化学科教授 川上 新二)

岐阜市では、令和5年3月に「第3次岐阜市男女共同参画基本計画 ギふし未来スケッチIV(改定版)」を策定し、めざす将来像に「すべての人が自らの未来を選択でき、意欲を持って輝けるまち」を掲げております。自らの選択を基に、意欲をもって多様性に富んだ豊かでいきいきとしたライフステージを歩む上で、性別による固定的な役割分担意識は、それぞれの個性や能力を活かした多様な生き方を難しくしています。家庭、職場、地域社会等のあらゆる場面において、性別にかかわらず、お互いの生き方を尊重し合うことが大切です。今回の座談会における若者の“時代の変化を捉え、自分らしく生きようとする姿”が、みなさまにとっても笑顔あふれ、輝くライフデザインを描くヒントとなることを願います。

(岐阜市女性センター)

協力：岐阜市立女子短期大学 国際文化学科、朝日大学 法学部

INFORMATION

男女共同参画社会の実現を推進するための拠点施設です。
JR岐阜駅高架下、東エリアにあります。

学びたい

男女共同参画社会の実現を目指して、意識啓発や女性の活躍支援に関する講座などを開催しています。*講座中の無料託児もあります。

知りたい

男女共同参画に関するさまざまな情報発信や啓発誌などの発行、関連図書の出借をしています。

交流したい

市民参加型交流会の開催や市民・市民団体・事業者と協働し、ネットワークを形成しています。

困った

女性が抱えるさまざまな問題に、女性相談員や専門家が相談に応じます。

※詳しくは広報ぎふ、またはHPにてご確認ください。

岐阜市女性センター

窓口開設日時：月～土曜日 9:00～17:00
(毎月最終火曜日・年末年始は休み)

講座や相談の
空き情報など
随時更新中！

Instagram



織

ぎふし男女共同参画情報紙

女系と男系がつむぐ社会

—いごちのよい人間模様の布を織るために—

2024
VOL.21

特集

\\ 岐阜から発信! //

君たちはどう歩むか

～色とりどりのライフデザイン～

現代では、ライフスタイルや結婚、家族の在り方などにおいて様々な価値観が生まれ、自分らしく生きる人々の姿を目にする機会が増えてきました。そこで、2000年以降に生まれた若者たちは、結婚や子育てなどにどのようなイメージを持っているのだろうか？との思いから、今回の特集テーマが決定。男女8名の学生に事前アンケートを実施し、朝日大学の大野先生を交え、座談会でそれぞれの思いを率直に語り合いました。

ライフデザインを考える上で
重要視することはなんだろう？

今回の座談会メンバー

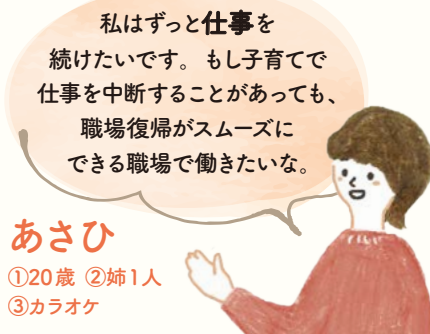
①年齢 ②兄弟姉妹構成 ③ハマっていること



今回の座談会ファシリテーター

岐阜市男女共同参画推進審議会 会長
朝日大学 法学部・大学院法学研究科教授

大野 正博 先生

僕は仕事と結婚かな。
家庭を持って幸せに
過ごしたい。ゆう ①19歳 ②一人っ子
③野球、映画、
ドラマを見る私は仕事です。
50歳くらいまで
働いてその後は
余生を楽しむこと
が理想。さな ①19歳 ②兄1人
③生け花私はずっと仕事を
続けたいです。もし子育てで
仕事を中断することがあっても、
職場復帰がスムーズに
できる職場で働きたいな。あさひ ①20歳 ②姉1人
③カラオケ私は自分の
やりたいことで人生を
充実させたい。結婚や
子どもについては仕事を
持ってから考えたいな。
長生きして、2100年(97歳)
を迎えてみたい！①20歳 ②姉1人、妹1人
③トランペットを吹く

みき

結婚はいつかしてみたい
と思っているけれど、
生涯を通じた学びも
大切にしていきたい！りさ ①20歳
②妹1人
③キャンプ僕は仕事と
結婚生活を充実させて、
108歳(煩惱の数)まで
長生きしたい！亮太！ ①18歳 ②姉1人、兄1人
③車の運転僕は仕事です。
老後は趣味を充実させて
100歳まで生きるつもり！

こたつ ①18歳 ②兄1人 ③弓道

僕は家族を持つことです。
何歳まで生きたいというより、
悔いのない人生を送りたいな。①21歳 ②姉2人
③ONE PIECEを見る

ヤス